第2号様式（第3条関係）

（日本産業規格A列４番）

海技免許申請書

01

□ の資格の海技免許を関係書類を添えて申請します。

①資格種別

該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級							□三級当	
機関	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級	□二級内	□三級内	□四級内	□五級内	□六級内		□三級当	
通信	□一級	□二級	□三級	電子通信	□一級	□二級	□三級	□四級						

②試験ID

"0"も記入して下さい。

□ □ □ □ □ □ □

（注）試験IDが6桁の方は、先頭1マスを空欄とし、右詰で記入して下さい。

③受験番号

□ □ □ □

④試験地方運輸局等

□北海道 □東北 □関東 □北陸信越 □中部 □近畿 □神戸 □中国 □四国 □九州 □沖縄

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

⑤申請者氏名

小文字区分 □

カタカナ □

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

例：ジュン → □ □ ☒ □ / シ ヽ ユ ン

漢字 □

現住所 〒

TEL （ ）

⑥出生年月日

出生年は西暦で記載してください。
月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入してください。

西暦 □□□□ 年 □□ 月 □□ 日

⑦性別

該当する枠内に×印を記入して下さい。

□男 □女

該当する枠内に×印を記入して下さい。

⑧乗船履歴

第3条第1項第3号に規定する乗船履歴

航海	□ 6月以上 □ 3月以上
機関	□ 6月以上 □ 3月以上

試験申請時に提出した履歴を除いた乗船履歴

総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴

（船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）

航海	□ 1年以上 □ 3年以上・特例
機関	□ 1年以上 □ 2年以上 □ 3年以上・特例

総トン数5トン以上の船舶における船舶職員履歴

（船長又は航海士として6月以上漁ろうに従事した船舶における乗船履歴を含む）

航海 □ 1年以上

⑨現有免許

現在受有している全ての免許の種類について、該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級							□三級当	
機関	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級	□二級内	□三級内	□四級内	□五級内	□六級内		□三級当	
通信	□一級	□二級	□三級	電子通信	□一級	□二級	□三級	□四級						
小型	□一級		□二級			□湖川	□特殊	平成15年5月以前に小型免許を受けた方は、（注）を参考にご記入下さい。						
旧免許	（昭和58年以前の甲・乙・丙種等の資格であって、更新等を行っていないもの）				□航海	□機関	□通信	□小型						

（注） 平成15年5月以前の一級小型と二級小型は「一級」と「特殊」に、三級小型から五級小型までは「二級」と「特殊」に、湖川は「湖川」に×印を記入して下さい。

⑩無線資格の確認を希望する場合は、受有する無線資格の種類

該当する枠内に×印を記入して下さい。

□一総通 □二総通 □一海通 □二海通 □三海通 □一海特

（注）国際航海に従事する海技士（航海）の方のみ記入して下さい。

⑪申請月日

月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。

□□ 月 □□ 日

※⑬能力限定（航海のみ）

□有

※⑫履歴限定（第4条第2項）

□9月以上 □6月以上

※⑭無線従事者免許証(写)の添付

□有

※⑯免状返納の有無

□有 □無

※⑮免状交付年月日

□□ 年 □□ 月 □□ 日

〔注意〕

1. 登録免許税は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。